

ゆう・ゆう

No. 246 令和8年8月1日 発行

滝川市子ども発達支援センター

滝川市栄町1丁目7-14

tel・fax 0125-23-3361

e-mail: ryuiku@city.takikawa.lg.jp

<https://www.city.takikawa.lg.jp/site/kosodate/2054.html>

夏も本格的になってきました。毎日暑い日が続いておりバテてしまいそうな日も多くなってきましたが、汗を流しながら元気よく遊ぶお子さんたちの姿に元気をもらっています。天気の良い日には外で遊んだりするのもここの季節。こまめな水分・塩分の補給、休憩もしっかりと取りながら今年の夏も楽しく過ごしましょう。

ゆうゆうるーむ

保護者学習会を開催しました

7月7日に保護者学習会を実施しました。教育委員会の伊東主査、東小学校の金澤教諭、滝川第三小学校の熊谷教諭に就学までの流れや、通級指導教室・特別支援学級はどのような取り組みをしている場所なのかについて詳しくお話していただきました。職員一同も就学や就学後のことについて改めて考える機会になりました。お忙しい中参加していただいた保護者の方々、ありがとうございました。当日参加の難しかった保護者の方も資料や、就学に向けての話など、気になる事があれば気兼ねなくお声がけください。

コミュニケーション

私たちが普段、様々な人と接する中でよく耳にする「コミュニケーション」ということば。コミュニケーションは大きく分けると2種類に分類されます。ひとつは会話や手話、メールなどの音声や文字を使う「バーバル（言語）コミュニケーション」、もうひとつは表情、声のトーン、視線、身振りなどで思いを伝える「ノンバーバル（非言語）コミュニケーション」です。

このコミュニケーションを通して自分の思いを伝達・共有することは、人と人との繋がりを生み出し、自分自身の心を満たすためにとても重要な役割を持っています。

小さい頃の「泣く」「発声」「喃語」「手を伸ばす」「指差し」「視線」などは、すべて「伝えたい!」という大切な欲求です。これはコミュニケーションの土台が作られ始めている段階であり、これらに大人が反応や共感をしてあげることで「分かってもらえた!もっと伝えたい!」という気持ちが育まれていきます。これを繰り返し、成長していく中で、お子さんたちは「ことば」をはじめとする様々な表現方法を学んでいきます。

自分や家族だけでなく、お友達や先生などの他者と関わる機会が増えてくると、コミュニケーションはより複雑になっていきますが、やり取りを重ねていく中で自分の気持ちを伝える方法や、相手の気持ちに気づくということも徐々に育っていきます。

コミュニケーションは「伝えたい」と思える気持ちがとても大切であり、その思いがことばなどの豊かな表現にもつながっていきます。改めて、お子さんたちが楽しくいろんな表現をしたいと思えるような活動をセンターでも取り組んでいきたいと思えます。

8月の日程表

3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)
	山の日			
17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)
2歳児相談協力	8月18日~25日まで 指導計画作成のため指導はお休みになります			
24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)
	乳幼児相談協力			保護者交流会
31日(月)				
				

おしらせ



- ①今年も暑い日が予想されますので、来所の際には水分や着替え、タオルなどをご持参していただければと思います。よろしくお願いいたします。
- ②8月18日(火)~25日(火)までは指導計画作成の為、指導はお休みとなっております。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ③8月28日(金)に保護者交流会を実施します。時間は13:00~14:00を予定しています。申し込みは順次受け付けております。当日参加も可能ですので、ご希望の方はぜひご参加ください。